

供養くようの円満えんまん — 利りと敬けいと行ぎようを具そなえた法事ほうじ — (三版)

法事ほうじは仏ほとけの供養くようなり

仏心ぶつしん学まなび手伝てつだわん

行持ぎようじをととのえ当仏とうぶつの

ほとけごころを現あらわさん

招きまねを受けた人々ひとびとを

皆みなのためなる尊とうとい人ひとと

信しんじて敬うやまい供養くようせん

敬けいの供養くよう

膳ぜんを食たべるは身しん心じん保たもつ

供養くようの真ま心ごころ受とけ取らん

もてなし受うける膝元ひざもとに

引物ひきものあるは当仏とうぶつの

皆みなのためなる仏心ぶつしん示しめす

己おのれのためだけ食たべるなく

限かぎりなき宗持むねもちかえり

皆みなへめぐらす糧かてとせん

利りの供養くよう